

指定管理者総合評価シート

施 設 名	守谷市郷州公民館		
指定管理者	アクティオ・守谷市シルバー人材センター共同事業体		
指 定 期 間	令和 2 年度 ～ 令和 6 年度	5	年目
施設所管課	守谷市教育委員会生涯学習課		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
I 実 施 体 制 に 関 す る 評 価	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員体制	仕様書等に従った人員（人数、有資格者）を配置しているか	A	A
		スタッフのシフトは適正であるか（管理部門）	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか（現場）	A	A
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	B	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	A	A
	法令遵守	関係法令等の規定を遵守し、適正な管理を行っているか	A	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	A	A
		避難経路は適切に確保されているか	A	A
		消防機器の点検は定期的に実施されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	A	A
		個人情報保護に関する規程が整備されているか	A	A
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が構じられてるか	A	A
	情報公開	情報公開に関する規程が整備されているか	A	A
		協定書等に従い、情報を適切に管理しているか	A	A
【総括 I】		実施体制に関する評価	A	
指定管理者の 自己評価		A：不測の危機に備えるべく、日常から施設・設備の点検とともに職員間の密な連絡体制を整え、情報の共有に努めてきた。大きな問題につながることはなかった。		
施設所管課の評価		A：施設管理、人員体制、利用料金徴収、記録管理外 A 評価の項目が多い点は高く評価できる。改修工事の対応や、備品管理についても良好だった。		

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価	
Ⅱ サ ー ビ ス の 内 容 や 水 準 に 関 す る 評 価	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	A	A	
	利用案内 利用状況	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B	
		施設の利用者数は市の期待（または事業計画書に定めた目標）に沿っているか	B	B	
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B	
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B	
		参加促進への取組を積極的に実施しているか	B	B	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか（節電、グリーン製品購入等）	B	B	
	苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
		苦情や要望等に対する処理体制は整えられているか	A	A	
	利用者の意見の反映	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させる仕組みはあるか	A	A	
	維持管理	施設、設備の保守管理(点検・修繕)、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか	A	A	
		台帳等の記録により備品が適切に保管されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	A	A	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
	【総括Ⅱ】	サービス等の内容や水準に関する評価		B	
	指定管理者の 自己評価	B：改修工事後に開館してから利用者の声に真摯に耳を傾け、こちらからも声をかけ円滑なコミュニケーションを図れるよう努め、可能な限りで時機を得た対応を心掛けてきた。改修工事によって変わったもの、なくなったものへの不満の声は少なくなってきた。			
	施設所管課の評価	B：利用者への丁寧な対応、改修工事への対応、地域連携等に優れ、利用者対応や接遇も良好だった。			

評価項目		評価基準	自己 評価	所管課 評価
Ⅲ 収 支 等 に 関 する 評 価	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	A	A
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続は適切に処理していたか	A	A
	予算執行	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
		収支計画と事業計画の整合はとれていたか	B	B
	経費削減	経費削減に向けた取組を積極的に実施したか	B	B
	【総括Ⅲ】	収支等に関する評価	B	
	指定管理者の 自己評価	B：常に正確かつ適正な経理処理・管理に努め、経理上の問題は生じなかった。		
	施設所管課の評価	B：経理事務は正確かつ適切に処理された。予算執行については、収支計画と事業計画の整合性を高め、経費削減に取り組んだ。		

Ⅳ	【総合評価】	I～Ⅲの総括による総合評価	B	
---	--------	---------------	---	--